

作家地域 愛と長寿のふるさとまつり

10月27日、バレンタインパーク作東総合グラウンドで、第10回作東地域“愛と長寿のふるさとまつり”が開催されました。福山のテント村では、定番の“松茸ご飯”と、今年は“もち麦入り松茸おこわ”を約500食販売。そして柿ヶ原の米粉シフォンケーキ専門店“えんむすび”のシフォンケーキとラスクも約300個販売。共に残ることなく完売となりました。芸能発表は、個人芸が大半の各地区からの発表の中で、集団で演じる“福山村の安来節”男踊り、女踊りを披露しました。また文化展には、生け花や、“ちぎり絵教室”のちぎり絵が出展されていました。



売店も芸能発表も無事終えて

シフォンケーキ販売

生け花・ちぎり絵の出展

朝5時から準備・運搬

売店(今年登場の看板も集客に貢献)

ヤクルト工場見学・食事買物ツアー 一人暮らし75歳以上高齢者支援事業・役員研修

10月7日、福山地区社会福祉協議会が毎年行っている事業「一人暮らし75歳以上高齢者支援事業(兼役員研修)」として、ヤクルト岡山和気工場の見学と食事、買い物ツアーが行われました。工場見学では、ヤクルト誕生から現在に至るまでの歴史、製品に関する事などの説明を受けた後、容器が作られ、ヤクルトが注入され、パッケージされていく行程等を見学しました。工場見学の後は、和気町鶴飼谷温泉で、見た目も美味しい料理で昼食をいただき、最後に「イオンザビッグ」で買い物をしました。高齢で一人暮らしになると、出かける機会、一緒に食事や買い物をする機会が作り難くなっている中で、この事業はとても意義あるもので、参加された方も充実した一日となりました。



秋祭り



秋祭りの多い10月。福山でもそれぞれの地区で、ずっと昔から続けてきた伝統、秋祭りが開催されました。福山のどの地区も、年々獅子舞等の伝承だけでなく、祭りそのもの続けていく事が難しくなっていると感じます。そのような中で、地域にこだわらず参加してもらおう等、存続させる為の工夫もされており、また「(簡単にできる事ではないが)同日に合同で行っても良いのでは」という声も聞かれます。高齢化、人口減少が進むことで困難な事が多くても、地域が一体となって、この良い伝統を引き継がれていく事を願います。



御礼 黒見山公園草刈他

自治振興協議会管理部

当協議会管理部の事業として、10月5日(土)黒見山公園の草刈等に24名の皆さんに参加していただきました。当日は、爽やかな秋晴の中、草刈りと共に青山明治振興基金による丸太椅子卓の設置も行いました。心から感謝申し上げます。

(会長 山根 肇 管理部長 祐延 毅)

参加していただいた皆さん(順不同、敬称略)  
有元光範、有本歌子、上野重福、岡本正雄、岡本善博、河合靖弘、國森悟、戸川精、道廣好巳、佐々木高一、笠原正博、祐延邦資、永野宜治、丸吉晃、池田義明、香山昌男、香山律子、香山雄一、杉本宏明、中野祐一、自治振役員:山根肇会長、朝霧武志副会長、青山千尋事務局長、祐延毅管理部長



編集者:ふくやま いとこ発信隊(福山地区 地域おこし協力隊 中野祐一)  
連絡先:0868-75-7126(さくとう山の学校 取次) Email:gs.fukuyama@gmail.com  
「楽行かわら版」について何かご意見・ご感想、また掲載したいお知らせ、記事等ございましたら、上記連絡先までお願いいたします。 今月は両面あります。反対側のページ(第30-2号)もご覧ください。